

授業科目	リハビリテーション医学				
担当者	非常勤講師				
実務経験者の概要	医療機関において、医師として業務に従事している。				
学科名	理学療法学専攻	学 年	1 年	総単位数	1 単位
	作業療法学専攻	開講時期	後期	選択・必修	必修

## ■ 内 容

リハビリテーション医学の目的は、病気や外傷により生じた障害を医学的に診断・治療し、機能回復と社会復帰を総合的に提供することです。主な対象となる疾患を紹介し、どのように目的を達成していくかを受講者とともに考えます。

## ■ 到達目標

リハビリテーション医学の基本的な知識を習得し、リハビリテーションに対する自分の考えを持つことができ、リハビリテーション関連職種の専門家をを目指すための明確な動機付けができることを期待しています。

## ■ 授業計画

- 第1回 障害の評価（主に神経学的所見の取り方・診かた）
- 第2回 脳卒中各論①（脳梗塞・診断）
- 第3回 脳卒中各論②（脳梗塞・治療）
- 第4回 脳卒中各論③（出血性脳卒中）
- 第5回 脳卒中各論④（脳卒中のリハビリテーションⅠ）
- 第6回 脳卒中各論⑤（脳卒中のリハビリテーションⅡ）
- 第7回 脊髄損傷①
- 第8回 脊髄損傷②
- 第9回 末梢神経障害
- 第10回 神経変性疾患
- 第11回 骨・関節疾患
- 第12回 内部疾患（循環器・呼吸器）
- 第13回 小児疾患
- 第14回 高齢者のリハビリテーション・まとめ①
- 第15回 まとめ②
- 第16回 <試験>

## ■ 評価方法

【科目試験（筆記試験）】 80%、小テスト 20%  
小テストを含む試験時に不正な行為があったと認められた者については、規程に定める第16条を適用し、当該学期の全ての試験を無効とし、失格（留年）とする。

## ■ 授業時間外の学習（予習・復習等）について

授業前に教科書の該当箇所を読んでおくこと。授業後も、教科書（資料が配布された場合はその資料も）を参考にして復習すること。

## ■ 教科書

書名：リハビリテーション医学テキスト 改訂第4版  
著者名：三上真弘（監修）、出江紳一・加賀谷斉（編）  
出版社：南江堂

## ■ 参考図書

書名：リハビリテーション概論 改訂第3版  
著者名：上好昭孝、田島文博（編）  
出版社：永井書店

## ■ 留意事項

## ■ 講義受講にあたって

私語や無断で席を離れるなど、他の受講者および講師の迷惑になる行為は、言うまでもなく厳禁です。多職種での協力が大事である医療・福祉・介護分野で働くための最低限の常識やマナーを身につけて講義に臨んでください。